

## ◆ 講座内容 ◆

### ●第1講座 8月26日(土)(13:00~15:30)

#### 講座名『炭電池であかりをともしましょう!』★ワークショップ企画★

内容:炭を電池のように使って、あかりをともし。500mlのペットボトルの中に、基盤やアルミホイルと炭、紙、水、はりがね等で、LEDが点灯します。電気が消えたら、水をさせば何日か、またともります。環境にやさしい炭電池キットを作ってみましょう。少しの水を入れるだけで利用できますので、今回は、キャンプ場への移動時に利用できます。災害時の停電の時だけではなく、夜のウォーキングや犬の散歩のときにも役立ちます。

※参加される方は、(ご自分お好きな形の)空になりました**500mlのペットボトルをご用意ください**。完成後には、ペットボトルに模様や飾りをつけることもできますので、各自必要な方は、ご持参ください。

さとう ひろし

講師:佐藤 博士 (NPO 太陽光発電所ネットワーク理事)

講師紹介:高校教員をしつつ水と食料の自給を目指していたが、東日本大震災で被災した郷里の姿を見てエネルギー自給の必要性を痛感。NPO 法人太陽光発電所ネットワークに加入。現在、普及広報部の担当理事。電力自給化のワークショップの実績多数。八ヶ岳エコハウス「ほくほく」のリノベ工事再生可能エネルギー100%化の立役者。



100W コースの完成イメージ↑  
ソーラー発電システム(100W ソーラーパネル+バッテリー+インバータ+チャージコントローラ)をつくる特別コースがありますので、希望者は申込書にご記入ください。



### ●第2講座 8月26日(土)(16:00~16:45)

#### 講座名『自然エネルギーの上手な使い方ー雨水利用から太陽熱利用までー』

内容:自然エネルギーを日常だけではなく、災害時にこそ役立てましょう。日本各地で起こる自然災害の時、電気や水道が止まったら? 日常的に使える自然エネルギーを利用して防災力のある地域づくりをしてみませんか? 4つの自然エネルギー(雨水の活用、太陽熱利用、木質バイオマスロケットストーブ、太陽光利用)を使う簡単な機器の作り方、使い方の説明を致します。天気が良ければ、屋外での簡単な料理も♪

よしだ しょうじ

講師:由田 昭治 (新建福井支部、NPO エコプランふくい所属)

講師紹介:自然の力をパッシブに使う住宅なども建設する工務店経営、阪神淡路大震災が起きたとき、関西の工務店仲間を通じて、ブルーシートなどの援助物資と人材を送る。NPO 法人「エコプランふくい」の立ち上げに参加。子供たちも含め自然エネルギーを体験してもらう教室を開催している。その間「ふくい市民共同発電所を作る会」として、8つの太陽光市民共同発電所、3つの市民共同節電所、さらに合同会社での砂防ダム小水力発電所を建設し運営している。現在は、福井市西部の中間山地で棚田保全オーナー制度でのコメ作りと、福井市東部で焼き畑農法でのソバ栽培と収穫祭などを行い地域の人たちと交流もしている。



### ●第3講座 8月27日(日)(8:30~9:30)

#### 講座名『能登地方での古民家耐震補強について』

内容:町の補助金も利用するために、構造計算をして補強計画。写真や図面、構造図を使っての実際の施工方法や補助金等の申請方法も解説します。伝統工法古民家の改修工事は難しいと思っている設計者や技術者に解りやすく理解できるように頑張って解説します。※講座終了後、見学コースBにて講師による案内あり!

すぎやま まこと

講師:杉山 真 (新建石川支部、(株)杉山真設計事務所代表取締役)

経歴:石川県生まれ。日本大学卒。野村加根夫設計事務所。(株)杉山真設計事務所設立。新建築技術者集団石川支部代表幹事。



●第4講座 8月27日(日)(9:30~10:30)

講座名『石川における防災と観光まちづくり』

内容:自然災害からの復興における観光の可能性について、2007年に発生した能登半島地震における石川県輪島市における事例を取り上げて解説する。また、自然と文化の連関に着目した観光まちづくりの事例や工芸を対象にした産業観光、SDGs ツーリズムなど金沢における観光の事例などを紹介し、今後の地域の持続性について解説する。※講座終了後、見学コースAにて講師による案内あり!

まるや こうた

講師:丸谷 耕太(金沢大学准教授)

経歴:石川在住。東京工業大学工学部社会工学部卒、東京工業大学工学部社会理工学研究科社会理工学専攻博士後期課程修了、工学博士、現在、金沢大学融合研究域融合科学系 准教授。

著書「Design for Democracy(共著)」。コミュニティ・デザイン、観光まちづくり 伝統工芸に着目し地域の自然・文化のつながりからなる文化的景観を研究している。また近年は創造的観光の推進に向けた実践的な研究・活動も行っている。近年のプロジェクトに「こどものまち BOM BOM TOWN(@野々市市)」など多数。



●第5講座 8月27日(日)(11:00~12:00)

講座名『20世紀の建築空間遺産・その3(1950~1960年代)』

内容:本講座は、建築を形態意匠・オブジェクトとして見るのではなく、人が生活し生きる内外の空間を秩序づけるものととらえ、20世紀に創造された建築をその面から評価し、価値ある遺産を確認します。

本セミナーでは3回目であり、講座全体の第6回 無限定空間と単位空間集合:「IIT クランホール」(1956)・「子供の家」(1960)及び第7回 チームXに集結した英国建築家の追求空間:「レスター大学工学部棟」(1960)・「エコニミストビル」(1963)を取り上げます。



「IITクランホール」



レスター大学工学部棟

こばやし よしお

講師:小林 良雄(新建全国幹事会顧問)

経歴:1940年 東京都生まれ、長野県育ち

1963年 早稲田大学第一理工学部建築学科卒業

芦原義信建築設計研究所入所

主な担当建築 ○武蔵野美術大学本館、アトリエ校舎

○国立歴史民俗博物館(千葉県佐倉市)

○横浜女性フォーラム

1993年 地域建築空間研究所設立 2011年閉鎖

手掛けた主な建築 ○東京土建本部ビル「けんちくプラザ東京」

著作:『現代都市のリデザイン』共著(2008年)

『社会派建築宣言・誰もが人間らしく生きる生活空間の創造』共著(2013年)



●見学コース

コースA(金沢方面):金沢における市場発祥の地めぐり 案内人:丸谷耕太氏  
主計町茶屋街の界限

コースB(能登方面):能登半島の古民家改修見学予定 案内人:杉山真氏  
宝達志水町の古民家、中能登の古民家を予定

コースC(自由見学):妙成寺、コスモアイル羽咋、西田幾多郎記念哲学館、七尾美術館など



# ◆ 申込書 ◆

建築とまちづくりセミナーin 千里浜  
 ☆参加申込書☆ お一人様 1 枚の申込書をFAXしてください

ふりがな  
お名前

---

ご住所 〒

---

所属(勤務先、学校等)

---

TEL

FAX

Mail

---

緊急連絡先(事前連絡が必要な場合がありますので携帯電話等)TEL:

---

新建会員(      支部)    一般    学生    中学生    小学生    幼児

---

予定交通手段    自家用車         さんに便乗    公共交通    その他

---

	参加費(学生) 1名様あたり		参加する項目に○を付けてください	あなたの参加費
8/25 (金)	手ぶらでキャンプ泊 (夕食 BBQ)	※前泊希望の方は、各自でお支払いください。		/
	施設宿泊(夕食付)			
8/26 (土)	第1講座 炭電池コース	2,500(材料費込)		
	100W 発電コース	37,000(材料費込)		
	第2講座	1,000( 500)		
	宿泊(夕・朝食付) 手ぶらでキャンプ (夕食:BBQ+飲物代) (朝食:本館ビュッフェ)	大人 9,000 小学生 6,000 幼 児 (4~6 歳)4,000		
	施設に宿泊 (夕・朝食付) (夕食:本館) (朝食:本館ビュッフェ)	19,500		
8/27 (日)	第3講座	1,000( 500)		
	第4講座	1,000( 500)		
	第5講座	1,000( 500)		
	合 計 (26 日~27 日の金額)			
	参加希望の見学コースに○をつけて下さい →			

新建築家技術者集団 中部ブロック (愛知、岐阜、三重、長野、福井、富山、新潟、石川) 主催

★問い合わせ/申込先★

新建石川支部 杉山真(TEL:090-3291-4323 Mail:sugimasa6@gmail.com)  
 申込先:FAX(076-241-6393)

★申込み締め切り★

※7月31日までにFAX・メールにて申込み願います!



# 建築とまちづくりセミナーin 千里浜 2023

■日時：2023年 8月26日(土)、27日(日)

■講座会場：羽咋勤労者総合福祉センター2階 研修室

〒925-0054 石川県羽咋市千里浜町カ1番地 20

Tel.0767-22-4497

■宿泊場所：能登千里浜休暇村(施設、キャンプ場)

〒925-8525 石川県羽咋市羽咋町オ70

Tel.0767-22-4121 Fax.0767-22-4314



宿泊施設：能登千里浜休暇村



講座会場：羽咋勤労者総合福祉センター



キャンプイメージ



ホテル部屋イメージ

■日程 セミナースケジュール

【8月25日(金)】※前泊希望者のみ 周辺観光資料を事前にお渡します。

【8月26日(土)】

○11:30～会場「羽咋勤労者総合福祉センター2階研修室」にて受付開始

○12:30～開校式、事務連絡等

●13:00～第1講座『炭電池であかりをとみましょう!』★ ワークショップ企画 ★  
講師：佐藤 博士 氏(NPO 太陽光発電所ネットワーク理事)

●16:00～第2講座『自然エネルギーの上手な使い方ー雨水利用から太陽熱利用までー』  
講師：由田 昭治 氏(新建福井支部、NPO エコプランふくい所属)

○17:30～休息 入浴等(能登千里浜休暇村内)

○19:00～夕食(施設内またはキャンプ場 BBQ)

○20:00～夕食後 懇親会(宿泊室の一室またはキャンプ場)

【8月27日(日)】

○ 8:00 朝食後、各自チェックアウト

講座会場「羽咋勤労者総合福祉センター2階研修室」へ移動

● 8:30～第3講座『能登地方での古民家耐震補強について』

講師：杉山 真 氏(新建石川支部、(株)杉山真設計事務所代表取締役)

● 9:30～第4講座『石川における防災と観光まちづくり』

講師：丸谷 耕太 氏(金沢大学准教授)

●11:00～第5講座『20世紀の建築空間遺産・その3(1950～1960年代)』

講師：小林 良雄 氏(新建全国幹事会顧問)

○12:00～閉校式、事務連絡等

○12:00～自由見学(自由解散)※講師による案内あり

■定員：30名程度

※先着順とさせていただきます。随時ML等により参加者状況をお知らせいたします。